２０１１年（平成２３年）１１月２５日　金曜日

デーリー東北新聞　掲載

光星 一発で決着

タイブレーク 北條 劇的満塁本塁打

野球　明治神宮大会

ベスト4進出

明治神宮野球大会第2日は24日、神宮球場で準々決勝を行い、高校の部で今夏の全国選手権大会準優勝の光星と北照（北海道）、大学の部では明大（東京六大）と愛知学院大（愛知・東海・北陸）が準決勝に進んだ。

光星はタイブレークの延長十回に北條が逆転サヨナラ満塁本塁打を放ち、初出場の神村学園（九州）に11－8で勝った。北照もタイブレークの延長十一回、5－3で鳴門（四国）を下した。

単独最多5度目の制覇を狙う明大は初出場の福山大（中国・四国）に19－0で七回コールドゲーム勝ち。広島からドラフト1位指名されたエース野村は登板しなかった。愛知学院大はわずか1安打だったが、優勝候補の亜大（東都）を1－0で破った。

【高校】

▽準々決勝

神村学園（九州）
光　星 100000020 2 ― 5
　　 100000005× 5 ― 11
（タイブレーク十回）

（神）平藪、柿澤－中野
（光）城間、伊藤、金沢－田村

▽本塁打　古賀（神）天久、北條（光）

▽三塁打　中野（神）天久

▽二塁打　中野（神）

▽暴投　平藪（神）

▽捕逸　田村（光）

▽ボーク　金沢（光）

【評】光星が延長十回、サヨナラ勝ちを収めた。天久の中越え2点本塁打などで四回までに4点のリードを奪ったが、八回には2番手の伊藤、3番手の金沢が打たれ、守備の乱れも絡んで試合を振り出しに戻され、延長戦に突入した。任意の打順から1死満塁で行われるタイブレークの十回は、先攻の神村学園にボークと内野ゴロで2点を許した。2点を追う光星は9、1、2番を塁に置き、先頭の田村の遊ゴロが敵失を誘って1点を返した。なお、満塁で北條が左越えへ豪快にサヨナラ弾を放ち、熱戦に終止符を打った。

【神村学園】
打 新田 4 平 柿 大 中 上 永 瀬 河 中 6 二 併 5
安 中 1 藪 澤 坪 豊 園 池 尾 口 野 野 河 残 1
点 0 0 0